

3

電源地域産業育成支援補助金

市町村事業（地方事業）

概 要：

地域にある産業や資源を、地元の創意・工夫によって有効に活かしながら地域産業の発掘・育成を図っていくため、市町村が産業育成のために実施する次のような事業に対し補助を行う。

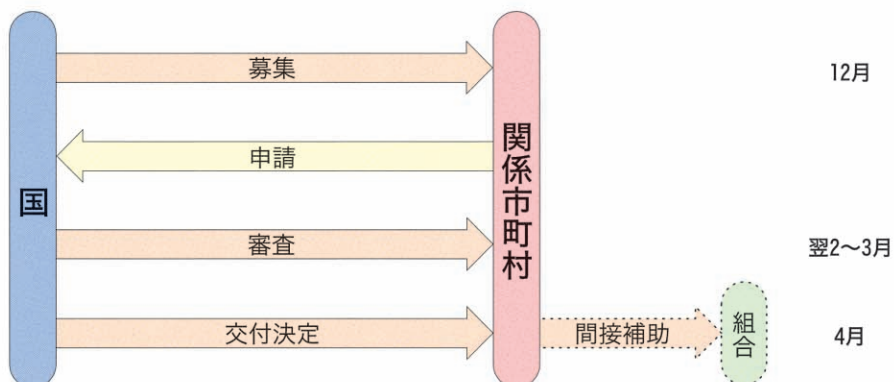
- ①産業育成ビジョン作成及び地域開発専門家招へい事業：地域で育成が可能と考えられる新規産業の検討、地域のなかで停滞している既存産業の診断・再評価を行い、地域開発のターゲット・戦略を定めた上で、具体的な産業おこしのプログラムを盛り込んだ地域の振興ビジョンを策定する。この際、地域の若手事業者等新しい産業おこしの担い手となる人材の発掘や、実際の事業の推進に当たる専門家の招へいもあわせて実施する。
- ②人材養成事業：主として地元青年層を対象として経営、マーケティングおよび生産技術等の講習を受けるための大学や専門学校への長期産業留学、現場の経営、技術等について地場産業先進企業で実地研修を受けるための長期産業研修等を行う。
- ③産業育成融資事業：市町村が原資を金融機関に預託し、低利で融資を行うことにより、産業おこしスタート時の資金的な負担を軽減する。
- ④マーケティング事業：市場の拡大について総合的な検討を行うとともに、消費地における物産展の開催、先進企業、小売・卸売店に対するヒアリング等による市場調査や販売店への説明員の派遣などを実施し、これらから得られたデータを生かして商品の改良、販売ルートの確保を図る。
- ⑤技術導入事業：電源地域の産業の合理化、自動化、省力化等を図るため、地域産業のニーズに応じた自動化・生産装置等の技術導入を図る。
- ⑥地域活性化イベント支援事業：電源地域の各市町村のシティー・アイデンティティ（C I）を確立するためのイベントを実施することにより、産業の振興を含めた地域全体の活性化を図る。

実 績：

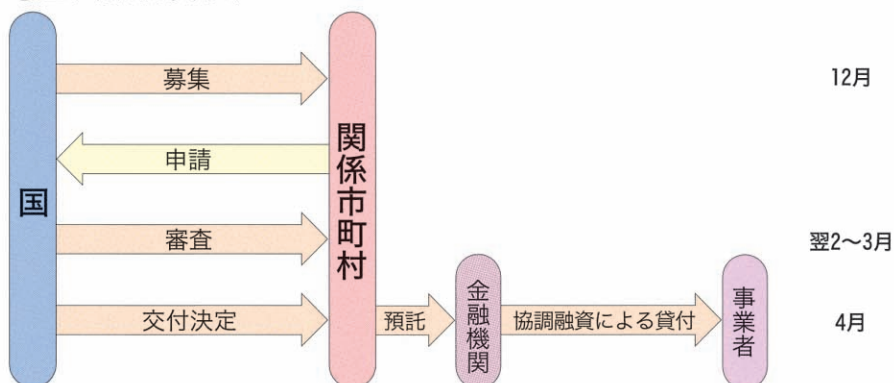
産業育成ビジョン作成及び地域開発専門家招へい事業	23件	114百万円（平成10年度）
人材養成事業	3件	9百万円（平成10年度）
産業育成融資事業	0件	0百万円（平成10年度）
マーケティング事業	17件	85百万円（平成10年度）
技術導入事業	5件	39百万円（平成10年度）
地域活性化イベント支援事業	107件	823百万円（平成10年度）

交付手続：

- ①産業育成ビジョン作成及び地域開発専門家招へい事業②人材養成事業
④マーケティング事業⑤技術導入事業⑥地域活性化イベント支援事業



③産業育成融資事業



問合せ先：

各通商産業局の開発計画課
沖縄総合事務局通商産業部 公益事業課

制度の変遷：

- 昭和60年 ●運用開始
- 平成元年 ●交付対象事業の拡大（「技術導入事業」「地域活性化イベント支援事業」の追加）
- 平成2年 ●交付対象事業の拡充
- 平成6年 ●交付限度額の引き上げ（ただし「産業育成ビジョン作成及び地域開発専門家招へい事業」「マーケティング事業」「地域活性化イベント支援事業」に限る）
- 平成10年 ●市町村事業の拡大
- 平成11年 ●交付限度額の見直し

米の生産・流通ビジョンの策定、マーケティング 新潟県・吉川町

事業主体：吉川町**事業内容**：越後杜氏のふるさとであり、全国唯一、醸造科を持つ高校のある米産地において、酒米、米を特産品として確立し、観光など産業の振興を図るためのビジョンを策定した。**総事業費**：1,340百万円**事業期間**：平成9年度**事業成果**：ビジョンに基づきアイスクリームやビールを商品化し、特産品販売を開始すると共に、集客施設の整備やイベントの実施により販売実績を伸ばしている。**問合せ先**：吉川町産業課

電話0255-48-2311

関係電源：柏崎刈羽原子力発電所

鯖街道熊川宿総合整備計画の策定

福井県・上中町

事業主体：上中町**事業内容**：重要視していなかった観光の振興を目的に、旧熊川宿の景観整備を主眼とした文化と観光の拠点となるビジョンを策定した。**総事業費**：9百万円**事業期間**：平成7年度**事業成果**：文化活動の促進や町中の修景、空き家の利用等熊川宿の整備による活性化により、京阪神地域との交流促進が図られている。**問合せ先**：上中町企画課

電話0770-62-1111

関係電源：高浜発電所ほか

駅北商店街開発振興ビジョンの策定

山口県・山陽町

事業主体：山陽商工会議所**事業内容**：山陽新幹線厚狭駅開業に伴い、商店街若手経営者と中小企業診断士、行政職員等による委員会を設置。商店街振興と街づくりビジョンに対する住民、商店街の理解と協力体制醸成のための講演会・懇談会を開催。アンケート調査、先進地調査を実施した。**総事業費**：8百万円**事業期間**：平成9年度**事業成果**：駅北ビジョンの策定により、地区住民、商業者、行政などにおける振興意欲の醸成と協力体制の協力が図れた。**問合せ先**：山陽商工会議所

電話0836-73-2525

関係電源：新小野田発電所

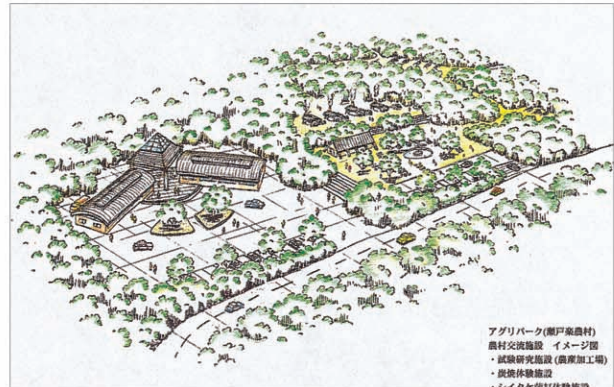
開業した山陽新幹線厚狭駅

「アグリパーク構想」の策定

愛媛県・瀬戸町

事業主体：瀬戸町**事業内容**：21世紀に向けた産業育成の目標を設定するため、かんきつ・芋・和牛の高度化、花、昆虫等を利用した新たな商品化などを目的とした試験施設のほか、休養滞在施設等を集めた多機能施設整備計画を策定した。**総事業費**：3百万円**事業期間**：平成9年度**事業成果**：整備計画に基づいた施設整備を平成12年から開始する。**問合せ先**：瀬戸町企画課

電話0894-52-0111

関係電源：伊方発電所

アグリパーク(瀬戸産農村)
農村交流施設 イメージ館
・試験研究施設(農産加工場)
・農産物直売所
・シニアな産地体験施設

樋脇町特産品開発ビジョンの策定

鹿児島県・樋脇町

事業主体：樋脇町**事業内容**：町の産業界関係者が主婦層と一緒に検討。統一ロゴマークの作成、既存商品のシールのリニューアル、ニガウリ・ゴボウ等の加工品の試作およびふるさと薬膳メニューの開発、提供を行った。**総事業費**：6百万円**事業期間**：平成9年度**事業成果**：町の特産品を「乾燥麗姿」に選定。行政・住民の一体感が増大、地域おこしにつながった。道の駅販売店にも出荷し、好評を博している。**問合せ先**：樋脇町企画課

電話0996-37-3111

関係電源：川内原子力発電所ほか

特産品の数々

飛行場跡地利用計画の策定

沖縄県・宜野湾市

事業主体：宜野湾市**事業内容**：産業活動形態を踏まえ、海外への展開を視野に入れつつ、宜野湾市および沖縄県の活性化につながる業種を選定し、立地条件を明確化するために、飛行場跡地における産業機能導入に関する基本方針を策定した。**総事業費**：15百万円**事業期間**：平成10年度**事業成果**：今後跡地利用計画を実施する段階で、本計画に示された基本方針を基に企業の誘致を図っていく。**問合せ先**：宜野湾市基地政策課

電話098-893-4411

関係電源：牧港火力発電所

富岡町多機能健康増進センターの人材養成

福島県・富岡町

事業主体：富岡町

事業内容：同施設の運営を委託する第3セクター(株)富岡町振興公社社員の経営力や企画立案能力を高めるため、その分野での先進企業に派遣し、人材の養成を図った。

総事業費：2百万円

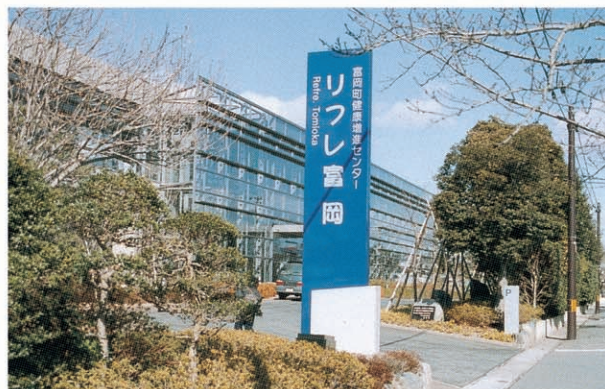
事業期間：平成9年度

事業成果：接客技術、営業戦略、イベント展開手法等の研修により、地域間交流の核として安定した経営力のある人材を育成した。

問合せ先：(株)富岡町振興公社

電話0240-22-6366

関係電源：福島第二原子力発電所



地ビール工房新設のための人材養成

鳥取県・江府町

事業主体：江府町

事業内容：平成11年度に地ビール工房およびレストラン建設を計画。検討委員会を設け、より効果的な人材養成のための派遣先の検討や人材養成(派遣)後の成果発表会を行い、今後の問題について検討、協議した。

総事業費：3百万円

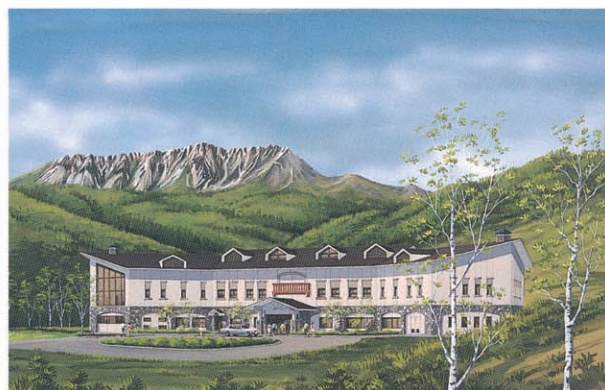
事業期間：平成10年度

事業成果：工房・レストランの建設が急ピッチで進行。地ビールの出来いかんによって運営が左右されるため醸造技術者の成果、期待は大きい。

問合せ先：江府町産業振興課

電話0859-75-3222

関係電源：俣野川発電所



観光産業育成のための資金貸付

福井県・高浜町

事業主体：高浜町

事業内容：高浜町は夏の海水浴を中心としたシーズン型観光を基幹産業として重要視している町。陳腐化した民宿などの施設を、観光客のニーズに合わせて改善するために当該制度を活用。トイレの水洗化、浴槽の大型化などのリフォーム工事の実施を促した。

総事業費：15百万円

事業期間：昭和61年度

事業成果：フグ料理の特産化など、通年型観光地への移行を目指して取り組んでいた事業(融資対象外)も手伝い、年間を通じた観光客の受け入れが可能になった。リピーターも徐々に増加している。

問合せ先：高浜町企画課

電話0770-72-7701

関係電源：高浜発電所



海水浴客でにぎわうビーチ

苦小牧市銘柄豚の市場調査

北海道・苦小牧市

事業主体：苦小牧市農業協同組合
事業内容：消費者と結びつく都市型農業のメリットを生かし、地域の農畜産物を生かした付加価値の高い特産品（銘柄豚）作りを進め、農業経営の安定を図るためにマーケティングを行った。
総事業費：12百万円
事業期間：平成8年度
事業成果：平成9年度より加工品販売を目指し12品目が完成、販売に至っている。知名度は確立してきた。
問合せ先：苦小牧市農業協同組合生産課
 電話0144-72-6888
関係電源：苦東厚真発電所



農水産物の販路拡大のための市場調査

北海道・知内町

事業主体：知内町
事業内容：農水産業の生産者代表による検討委員会を設置、種々の問題点を探りながら生産者自ら市場調査を実施。また物産展の開催、パンフレットの制作、試食会の開催を行った。特に試食会は都内の関係業界をターゲットとした。
総事業費：17百万円
事業期間：平成10年度
事業成果：販路拡大の問題点の解決への取り組みが積極的になった。一部商品はスーパーの常置品となり、一般家庭での消費も多くなっている。
問合せ先：知内町水産部商工課
 電話01392-5-6161
関係電源：知内発電所



ニューメディアを活用した水産物の市場調査 北海道・岩内町

事業主体：岩内町
事業内容：地元の主力産品であるニシン加工品（ミガキニシン、カズノコなど）の新規販売ルート開拓のため、インターネットを利用した商品の情報伝達および試作品についてのデータ収集の有効性について検討を行った。
総事業費：6百万円
事業期間：平成10年度
事業成果：2社がホームページを開設し、売上増。市場リサーチ手法の活用により新製品開発が迅速化。消費者ニーズの把握も容易になった。
問合せ先：岩内町企画経済部水産研修センター
 電話0135-62-5180
関係電源：泊発電所

ホームページURL <http://www.tokeidai.co.jp/iwanai/>

交流型施設を活用した地域産品の市場調査

新潟県・高柳町

事業主体：高柳町

事業内容：農産品や地域に固有の伝統文化、すばらしい景観など交流型研修施設「じょんのびの里」周辺の地域資源を効果的に活用し、都市住民との交流の活発化を図っていくため、資源の評価を行うと共に、取り組みの方向性を検討した。さらに、各種の特産品を開発した。

総事業費：5百万円**事業期間**：平成9年度

事業成果：ブランド米、生切りもち、そば、漬物、葉草茶、菓子、木工品など20を超す「純産品」を開発し、年間で1億7千万円の売り上げとなっている。

問合せ先：高柳町地域振興課

電話0257-41-2233

関係電源：柏崎刈羽原子力発電所

ミカン等地元農産物を活用した特産品の市場調査

愛媛県・伊方町

事業主体：伊方町

事業内容：ミカンジュースの商品改良を行い、商標・包装形態・デザインを含めて商品化を図ると共に、市場の評価を調査・検討するためにマーケティングを行った。また、ミカン果汁シャーベットについても企画、検討を行った。

総事業費：7百万円**事業期間**：平成9年度

事業成果：管理運営は㈱クリエイイト伊方。各農家のオリジナルジュースも生産。多方面より高評価を受けている。

問合せ先：伊方町商工観光課

電話0894-38-2288

関係電源：伊方発電所

佐世保グルメ観光開発の市場調査

長崎県・佐世保市

事業主体：佐世保市

事業内容：地元の伝統工芸品「三川内焼」を利用した「鯛しゃぶ」料理を全市的に立ち上げ、グルメによる観光宣伝と三川内焼の販路拡大への足掛かりとすることを目的として、地元関連団体も含めた委員会を組織し協議した。

総事業費：9百万円**事業期間**：平成9年度

事業成果：「鯛しゃぶ」が佐世保名物料理として市民や観光客の間に浸透し好評。鯛しゃぶ料理の器も地元特産品を使用し、品格が向上した。

問合せ先：佐世保市観光課

電話0956-25-9639

関係電源：松浦火力発電所

松浦発電所



石川市特産品開発の市場調査

沖縄県・石川市

事業主体：石川市

事業内容：石川市の特産品となり得る12品目から「やまいも」「お茶」の2品目を石川市特産品と位置付けたビジョンを策定。引き続きマーケティング事業として商品改良、市場開拓、商品高度化、栽培技術調査を実施した。

総事業費：873百万円

事業期間：平成10年度

事業成果：全国菓子博で金賞(やまいもカステラ)、栄誉大賞(お茶入り饅頭)を受賞。水出しティーバッグも開発。生産者が増加し、活気づいている。

問合せ先：石川市経済建設部産業振興課

電話098-965-5604

関係電源：石川火力発電所ほか



技術導入事業

CADによる建具デザイン技術の導入

石川県・田鶴浜町

事業主体：田鶴浜町

事業内容：当町地場産業である建具業に対する支援の一環として、近年増加傾向にある新しいデザイン開発等をCADを用いて実施した。

総事業費：950百万円

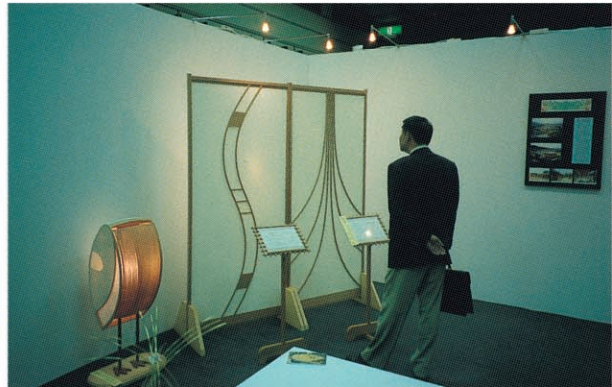
事業期間：平成10年度

事業成果：平成11年度石川県デザイン展入賞、デザイン開発の成果が出た。設計事務所との業務ではCAD講習会等の成果が出ている。

問合せ先：田鶴浜町社会教育課

電話 0767-68-2277

関係電源：志賀原子力発電所



技術導入事業

和紙すきロボットの導入

京都府・綾部市

事業主体：綾部市・黒谷和紙産業活性化委員会

事業内容：伝統産業「黒谷和紙」の振興について委員会で研究を重ね、高齢化による技術者の減少に対応できるよう、手すき技術の機械化・省力化のための和紙すきロボットを開発。試作はがきのマーケティング事業を行った。

総事業費：15百万円

事業期間：平成8年度

事業成果：一定評価を受ける品質のはがきを製作できるロボットを開発できた。全国的な情報発信もでき、新規取引先獲得にもつながった。

問合せ先：綾部市商工観光課商工係

電話0773-42-3280

関係電源：高浜発電所ほか



つわぶきを活用した特産品の開発育成

愛媛県・伊方町

事業主体：伊方町

事業内容：伊方町独自の資源として町の花「つわぶき」を取り上げ、新しい特産品として「つわぶき和紙」を開発、関連加工品を試作した。展示会・体験学習会の開催、カレンダー・賞状・卒業証書として活用し、PRを展開。

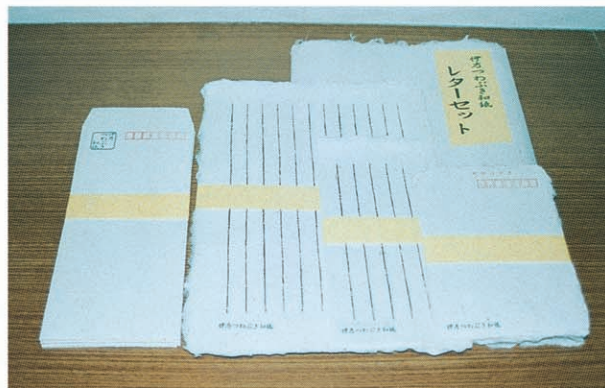
総事業費：220万円

事業期間：平成9年度

事業成果：和紙の一連技術は「ワークいかた」へ移管。学校教育やマスコミに取り上げられ、個性ある特産品として認知されている。

問合せ先：伊方町商工観光課
電話0894-38-2288

関係電源：伊方発電所



凍氷カッティング自動化技術の導入

長崎県・松浦市

事業主体：松浦市

事業内容：凍氷の需要が伸長。切断加工は従来手作業であったが、需要に応じきれなくなったため、自動化の確立が望まれていた。安全性や、製品規格の質が向上するため技術導入した。

総事業費：28百万円

事業期間：平成8年度

事業成果：先端技術の導入で規格どおりの製品出荷となり作業環境の合理化につながった。

問合せ先：日本遠洋施網漁業協同組合
電話0120-34-3442

関係電源：松浦火力発電所
松浦発電所



「伊達武者まつり」の開催

北海道・伊達市

事業主体：伊達市

事業内容：当市の歴史と伝統文化を継承するイベントである「伊達武者まつり」を現在のニーズに応じた形にすべく、各年度ごとに検討を加えた上で実施した。

総事業費：970万円

事業期間：平成10年度

事業成果：観光客誘致拡大はもとより、人づくりをはじめ地方都市の活性化と地域産業の振興に寄与した。

問合せ先：伊達市経済部商工観光課
電話0142-23-3331

関係電源：伊達発電所



「洞爺村国際彫刻ビエンナーレ」の開催

北海道・洞爺村

事業主体：洞爺村

事業内容：「洞爺村国際彫刻ビエンナーレ」を開催し、全世界に向けて洞爺村をアピール。地域への愛着心、ボランティア精神の醸成、ホスピタリティ精神の向上を図り、芸術・文化を核としたまちおこしを実践。

総事業費：18百万円

事業期間：平成11年度

事業成果：芸術家、評論家等との交流により新鮮な刺激を受け、独自性を生かす知恵を村民同士で出し合い、地域活性化意識が向上。

問合せ先：洞爺村企画振興課ブランド係
電話0142-82-5111

関係電源：伊達発電所



「第5回東海 I～MOのまつり」の開催

茨城県・東海村

事業主体：東海 I～MOのまつり運営協議会

事業内容：商業、原子力、農業、この3部門の協議の上、東海村の特産物（サツマイモ）の持つ魅力を村内外にPRするためのイベント。焼イモ、干イモ、イモワインなど地場産業の育成強化を図るもの。

総事業費：10百万円

事業期間：平成11年度

事業成果：地場産業の活性化と地域振興のため村の三大まつりとして定着したが、今後はJCO事故による風評被害の払拭事業と併せて実施する。今年度は昨年より参加3,000人増加。大盛況。

問合せ先：東海村経済環境部経済課商工観光係
電話029-282-1711

関係電源：東海第二発電所



「若狭おおいのスーパー大火勢」の開催

福井県・大飯町

事業主体：大飯町

事業内容：炎をテーマとした町おこしイベント。「スーパー大火勢」は大松明を海上舞台に立てて点火し回転させて倒す火祭り。その他「大飯ブレイズ」による炎の太鼓演奏、花火の打ち上げなどを行った。今後も継続実施。

総事業費：26百万円

事業期間：平成10年度

事業成果：プレパーク大飯と周辺海岸の会場に毎年県内外から多くの観衆が訪れ、熱気に包まれた。来場者は5万人以上。

問合せ先：スーパー大火勢実行委員会
電話0770-77-2811

関係電源：大飯発電所



「砂浜の美術展」の開催

福岡県・芦屋町

事業主体：芦屋町

事業内容：広大な砂浜を利用し、大型の砂像をボランティアなどにより制作し展示するイベント。直接自然と接する機会を提供することで、自然保護の重要性を訴えるとともに地域経済の活性化、地域コミュニティの醸成を図った。

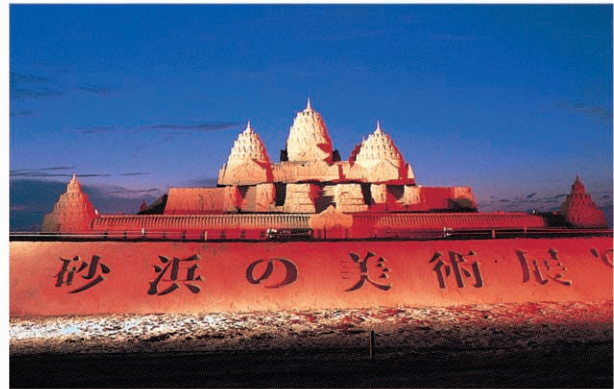
総事業費：16百万円

事業期間：平成9年度

事業成果：もともと明るいイメージのあった芦屋町だが、美術展の開催によって福岡県下でイキイキ度NO.1の評価を受けた。

問合せ先：芦屋町産業観光課
電話093-223-0881

関係電源：新小倉発電所ほか



「玄海町海の祭り」の開催

佐賀県・玄海町

事業主体：玄海町

事業内容：海をテーマにしたイベント。海と共に生きてきた本町の特産品のPRと販売促進を展開し、本町への関心とイメージを高め、産業振興と地域の活性化を図った。

総事業費：1,680万円

事業期間：平成10年度

事業成果：特産品試食会などを開催。町民に地域を見つめ直す機会を提供し、地域の活力向上、地域産業の活性化に役立った。

問合せ先：玄海町企画課
電話0955-52-2111

関係電源：玄海原子力発電所



「太鼓カーニバルinうらそえ」の開催

沖縄県・浦添市

事業主体：浦添市

事業内容：てだこまつり初日のメインイベントとして実施。市内の太鼓グループの公演、プロアーティストのコンサートに続き、同地域が琉球の王都であった時代の歴史絵巻を太鼓を中心にした伝統芸能で表現した「太陽の邦・浦添」を上演した。

総事業費：10百万円

事業期間：平成10年度

事業成果：参加できる祭りへと変化、観客も13万人余りに増えた。青少年の健全育成にもなり、地域や通り会も活性化に意欲が出てきた。

問合せ先：浦添市市民生活課
電話098-876-1234

関係電源：牧港火力発電所



センター事業（中央事業）

概要：

地域にある産業や資源を、地元の創意・工夫によって有効に活かしながら地域産業の発掘・育成を図っていくため、(財)電源地域振興センターが実施する次のような人づくり協力事業等に対し補助を行う。

①研修事業

商工会、農業協同組合、市町村の職員等を対象として、地域振興関係行政制度、地域振興ビジョン作成手法、特産品開発・販路開拓手法等電源地域の振興に係る研修を実施する。

②専門家派遣事業

特産品開発技能、村おこしのノウハウ等がある専門家の人材をプールし、市町村からの要望に応じて現地に派遣する。

③マーケティング事業

電源地域製品の販路拡大を支援するため、東京及び地方中核都市において大物産展を開催する（物産展）。また、電源地域の特色ある産業、文化、自然などの双方向性高精細デジタル映像ソフトを制作し、各地での上映を通じて、地域からの情報発信機能を高めるとともに、映像制作分野での人材育成を図る（地域産業情報等提供事業）。

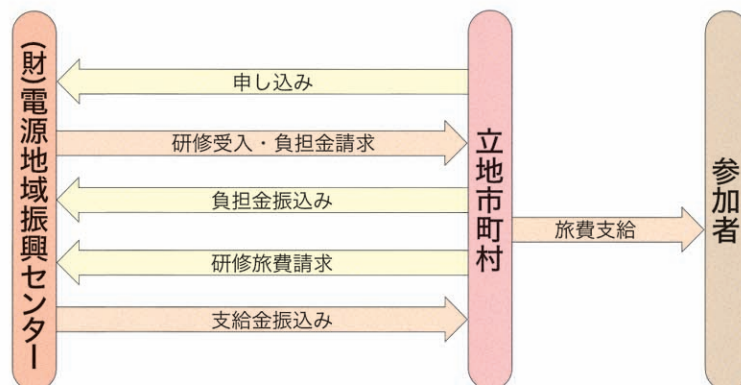
実績：

研修事業	326百万円（平成10年度）
専門家派遣事業	475百万円（平成10年度）
マーケティング事業（物産展）	862百万円（平成10年度）
マーケティング事業（地域産業情報等提供事業）	335百万円（平成10年度）

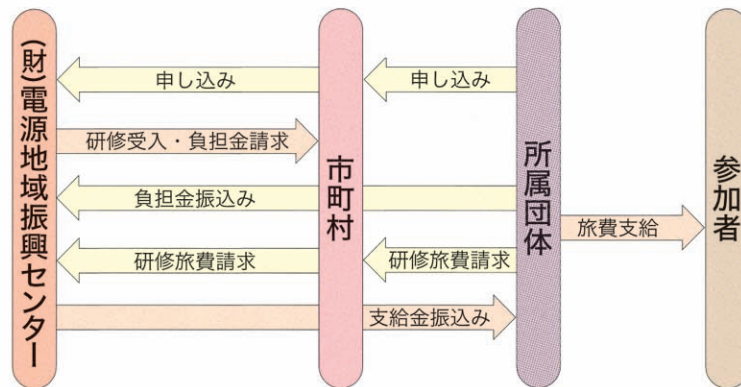
交付手続：

①研修事業

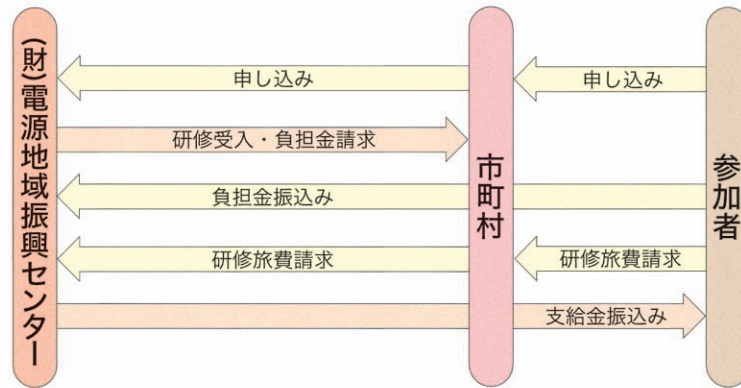
(i) 参加希望者が、市町村職員の場合



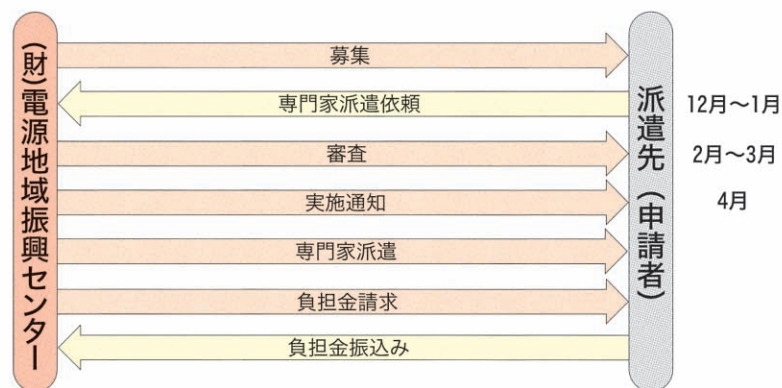
(ii) 所属団体員として参加する場合
(研修参加費用が所属団体負担の場合)



(iii) 個人として参加する場合
(研修参加費用が個人負担の場合)

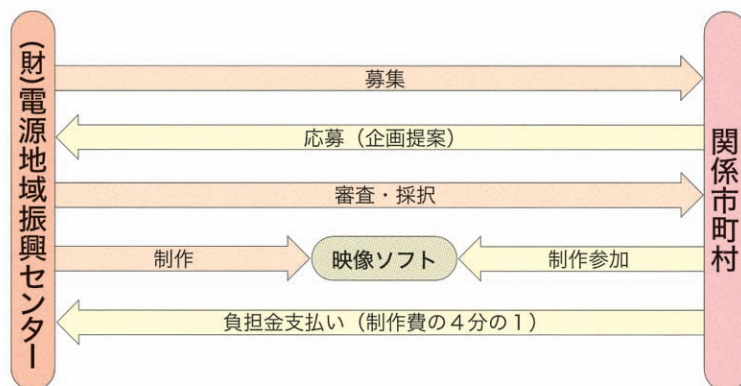


② 専門家派遣事業



申請者が各種団体等の場合には、各種団体の所在する市町村を経由しての申し込みとなる。

③地域産業情報等提供事業



問合せ先：

(財)電源地域振興センター

制度の変遷：

- 平成2年 ●センター事業（中央事業）を新設
- 平成5年 ●「マーケティング事業（センター事業）」に「地域産業情報等提供事業」を追加

電源地域の振興を担う人材の育成（平成11年度の研修事業）

事業内容：電源地域の振興を担う人材の育成を支援するため、地域ニーズを踏まえ、商工会、農業協同組合、市町村の職員等を対象に、電源地域振興センターでの研修活動のほか海外研修を実施している。研修テーマは、地域振興関係行政制度、地域振興ビジョン作成手法、特産品開発、販路開拓手法等、電源地域の振興に係わるものである。

事業成果：

研 修 テ ー マ	研 修 期 間	参 加 者
まちづくりにおける行政の在り方	平成11年1月27日～28日	56
研修のポイント ・住民参加型の地域づくり、福祉計画、男女共同参画など、まちづくりにおける新しい潮流を学ぶ。 ・住民参加のまちづくりのすすめ方と行政の果たすべき役割について、先進的な取り組みの事例等を通して学ぶ。		
女性の視点から見た町づくり	平成11年12月6日～7日	65
研修のポイント ・女性による地域活性化の進め方を考える。 ・各地で活躍している女性の取り組みを学び、交流を通して女性のネットワークづくりを促進する。		
地域別ニーズ研修Ⅲ。（中国）	平成11年12月1日～2日	48
研修のポイント ・売れる特産品づくりに向けた、商品開発・改良、販売方法などを具体的な事例を通して学ぶ。		
売れる特産品づくり — マーケティング研修Ⅱ.	平成11年8月2日～3日	34
研修のポイント ・売れる特産品づくりに向けた、商品開発・改良、販売展開などを学ぶ。 ・既存の自社商品の評価を通じ、流通・小売業側の視点から学ぶとともに、現状商品の問題点に対する具体的な改善策の指導を受ける。		
地域福祉の在り方を考える	平成11年7月26日～27日	16
研修のポイント ・海外研修の事前研修として、海外視察先のポイントを学ぶ。 ・公的介護保険制度を中心に、介護システムの在り方、高齢者福祉施設の状況などについて学ぶ。		
海外の地場産業振興における後継者育成の現状をみる	平成11年9月20日～10月1日	12
研修のポイント ・ヨーロッパ（ドイツ、スイス、イタリア）の地域資源、伝統などを活かした地場産業の後継者育成の方策を学ぶ。 ・レクチャー、視察を通して学んだことを基に、地域の地場産業振興の方策を考える。		

- 他27研修を実施、合計33研修事業（平成11年度）
- 受講対象者は、電源地域市町村在住者

問合せ先：（財）電源地域振興センター 産業育成部 研修課
 電話03-5562-9810

スキューバダイビング専門家の招へい

北海道・神恵内村

事業主体：神恵内村

事業内容：海岸の清掃や養殖技術など漁業に必要な潜水技術の習得を目的として専門家派遣を受けた。その潜水技術を観光にも生かそうと「ダイビングパーク大森」を北海道初のスキューバダイビング専用施設としてオープン。

総事業費：4百万円

事業期間：平成10年度

事業成果：「ダイビングパーク大森」は年間1,000人以上の利用があり、マリンスポーツ拠点として地域振興の一役を担う施設ともなり、村の魅力アップやブランド化に貢献した。

問合せ先：神恵内村開発計画課
電話0135-76-5011

関係電源：泊発電所



カブトムシ等養殖技術者の招へい

青森県・深浦町

事業主体：深浦町

事業内容：観光の目玉としてカブトムシの養殖事業に着手。平成11年は幼虫2000匹を購入、観光スポット「カブトムシの森」の完成に一歩近づいている。専門家の指導を受け、町民の森公園に幅10m、高さ5mのカブトムシドームを建設。

総事業費：99万円

事業期間：平成10年度

事業成果：子供たちに大変な人気で、観光資源としてカブトムシが地域振興のキーワードとなってきた。冬期間の農業所得の向上にも寄与している。

問合せ先：深浦町企画課
電話0173-74-2111

関係電源：大池第一水力発電所



乳製品開発技術者の招へい

青森県・六ヶ所村

事業主体：農事組合法人小川原湖農場

事業内容：小川原湖農場は六ヶ所村の地場産品を原料に乳製品を「レイクファームブランド」として製造・販売。新製品の開発で専門家派遣を受け、研究開発の結果、ブルーベリージャム、リンゴとハチミツの「アップルハニー」を売り出した。

総事業費：271万円

事業期間：平成10年度

事業成果：濃厚でまろやかな味が消費者に受け、高価でも売れ行きは好調。地元の生乳商品を増加させ地域に貢献できた。

問合せ先：小川原湖農場
電話0175-74-2183

関係電源：原子燃料サイクル施設



アイスクリーム開発技術者の招へい

福島県・楡葉町

事業主体：楡葉町

事業内容：年間10万本の漁獲高を誇るサケの産地としてサケを材料にした珍しいアイスクリームを作ろうと専門家派遣を受けた。サケフレークを散りばめたジェラート風のアイスクリームを作り上げた。

総事業費：3百万円

事業期間：平成10年度

事業成果：振興公社、アイスショップの職員はじめ内水面事業者、生産農家等の資質向上と生産意欲の喚起に寄与できた。

問合せ先：楡葉町企画課

電話0240-25-2111

関係電源：福島第二原子力発電所ほか



ケーキ作り専門家の招へい

高知県・中土佐町

事業主体：中土佐町

事業内容：イチゴ栽培が盛んでイチゴジャム、イチゴゼリーが好評。今回は、町内初のケーキショップを開店。本格的なケーキ作り、店舗の運営に関するノウハウを学ぶため、生産農家女性8人がケーキ作りの指導を受けた。

総事業費：423万円

事業期間：平成10年度

事業成果：農業女性の起業化に成功。雇用の場も創出し、地域おこしに貢献している。

問合せ先：中土佐町地域振興課

電話0889-52-2211

関係電源：窪川発電所



梅の古木加工技術者の招へい

大分県・大山町

事業主体：大山町農業協同組合

事業内容：「梅ルネッサンス21計画」を策定し若木への改植と新品種への転換に取り組んでいる。伐採した梅の古木を活用する木工芸品づくりを計画。専門家派遣を受け、梅の古木加工技術を習得した。

総事業費：350万円

事業期間：平成10年度

事業成果：梅の古木を木工品として製品化したのは全国初。「梅の里」大山町に新たな一村一品が加わった。

問合せ先：大山町農業協同組合

電話0973-52-3151

関係電源：松原発電所ほか



「第10回電気のふるさとじまん市」の開催

事業内容：電源地域市町村の振興を、特産品の販路拡大の面から支援するため、首都圏で物産展を開催し、生産者が消費者の生の声を聴いたり、流通関係者から直接製品の評価やアドバイスを受けたり、あるいは市町村のPRを行うなどの機会を提供している。この結果、デパートとの商談成立やアドバイザーの助言が特産品の改良や開発につながった例が多数ある。

事業成果：

区分	開催名称(開催場所)	開催日時	出展規模	来場者数
中央物産展	第10回 電気のふるさとじまん市 (千葉市・幕張メッセ)	平成11年11月19日 ～11月21日	210市町村 232小間	132,122人

問合せ先：(財)電源地域振興センター 産業育成部 販売促進課
電話03-5562-9810



「第7回電気のふるさと特産市」の開催

事業内容：電源地域市町村の振興を、特産品の販路拡大の面から支援するため、地方の大都市で物産展を開催し、生産者が消費者の生の声を聴いたり、あるいは市町村のPRを行うなどの機会を提供している。マーケティング支援策として、流通関係者などによる講演会やアドバイスの場を設け、各製品について評価を行った。この場をきっかけに新たな流通に進出した例が多数ある。

事業成果：

区分	開催名称(開催場所)	開催日時	出展規模	来場者数
地方中核都市 物産展	第7回 電気のふるさと特産市 (広島市)	平成12年1月28日 ～1月31日	43市町村 40小間	43,669人

問合せ先：(財)電源地域振興センター 産業育成部 販売促進課
電話03-5562-9810



高精細デジタル映像ソフトの制作

事業内容：電源地域の市町村による企画に基づき、電源地域が誇る伝統産業、歴史、文化、自然、イベントなどの情報を素材として、高画質の映像ソフトを制作し、これを全国に発信することにより地域の活性化を支援している。これらの作品は、各種イベントでの上映やテレビ放映などを通じて広く紹介している。

事業成果：

（制作）平成5年度から11年度にかけて123作品が完成している。平成11年度から、完成した作品はDVDディスクにパッケージングしており、これまで以上に活用の幅が広がっている。

（広報）これまでに本事業で制作した作品は、中央物産展（電気のふるさとじまん市）、地方中核都市物産展（電気のふるさと特産市）、新映像フォーラムなどのイベントでの上映、ハイビジョン実用化試験放送（BS-9チャンネル）での放映などを通じて広く紹介している。また、平成11年度には、本事業で平成10年度までに制作した118作品を、DVDソフトに再編集し、DVDソフト・ライブラリーとして全国の情報ライブラリー、視聴覚センターなどへの貸し出しを始めている。

イベントでの上映(平成11年度)

「第10回電気のふるさとじまん市」平成11年11月19日～21日

平成10年度に制作した18作品に「じまん市」に出展した市町村が平成5年度から9年度にかけて制作した40作品を加えた58作品を3日間にわたって上映した。

「第7回電気のふるさと特産市」平成12年1月28日～31日

「特産市」に出展した市町村が平成5年度から10年度にかけて制作した8作品を4日間にわたって上映した。

問合せ先：（財）電源地域振興センター 企画調査部 企画課
電話03-5562-9730

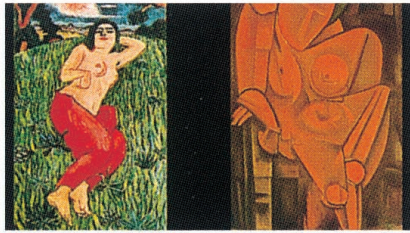
平成11年度 渤海使が来たまち・富来 ほか(計5作品)



**渤海使が来た町・富来
石川県・富来町**

今から1,300年前、現在の中国北東部に「渤海(ぼっかい)」という国が誕生し、文化の高い国として栄えていた。この国は奈良時代から平安時代半ばまでの約200年間、日本との文化的・経済的交流を求め使節を派遣してきた。その中であつて富来町の福浦港は、非常に重要な役割を果たしていたとされる。この作品では富来に残る遺跡や史料から、渤海国との交流の歴史をひもとく。(20分)

平成5年度 萬鉄五郎の生涯／萬鉄五郎の世界 ほか(計20作品)



萬鉄五郎の生涯／萬鉄五郎の世界

岩手県・東和村

日本のキュビズム(立体派)画の先駆者萬鉄五郎。彼の人間像と作品の世界に迫る。(32分)

平成6年度 聞いてやんなせや 南予のトッポ話 ほか(計20作品)



聞いてやんなせや 南予のトッポ話

愛媛県・伊方町

この地に伝わる奇想天外で愉快的なトッポ話を3編選び、影絵を使い、落語家・地元の語り部が紹介。(20分)

平成7年度 オオムラサキ 夏空に舞う ほか(計20作品)



オオムラサキ 夏空に舞う

山梨県・長坂町

生命の神秘を感じる、国蝶オオムラサキの生態と、保護活動を続ける地元小学生の活動を紹介。(15分)

平成8年度 寺山修司は生きている ほか(計20作品)



寺山修司は生きている

青森県・三沢市

寺山修司の少年時代を同級生達と振りかえりながら、寺山芸術の原点に辿り着くドキュメンタリー映像。(28分)

平成9年度 日本地図事始～伊能忠敬35,000キロの足跡～ ほか(計20作品)



日本地図事始～伊能忠敬35,000キロの足跡～

千葉県・佐原市

測量と地図作成に生涯を捧げた伊能忠敬。その測量方法、成果、測量機器等、当時の技術を甦らせる。(20分)

平成10年度 結 白川郷に残る日本人の心の絆 ほか(計18作品)



結 白川郷に残る日本人の心の絆

岐阜県・白川村

「結」による合掌屋根の葺き替えがどんな役割分担で出来るか、人々の心の動きと共にとらえる。(24分)